

# 12/1 ハワイ王家の纏わる人々を偲ぶ

ツアー名	12/1ハワイ王家の纏わる人々を偲ぶ
講師	<a href="#">浅沼正和さん</a>
ツアー詳細	このツアーは10名限定の少人数ツアー。ハワイ王国時代に関わる人々が眠る神聖な場所、墓所を巡り、その人物の歴史を巡ります。現在王家霊廟のある「マウナアラ」ではハワイ国家の歴史を記念する特定の場所として、ハワイ州旗を単独で掲げることが許可されている場所の一つです。この地とハワイ王家、そしてその関係者へ敬意をはらって訪れました。



この日は午後から時々雨が降るお天気。まずはハワイ王家の人々が眠るマウナアラを訪れました。もともと王族の霊廟はイオラ二宮殿の敷地内にありましたが、1865年のカメハメハ4世時代、幼い息子アルバート王子の死をきっかけにこの地に移されることになりました。

カメハメハ一族、カラカウアー族など血統ごとに5つに分けられた墓所、墓石で安眠しています。



この場所にはハワイ王国時代のカメハメハ一世とルナリロ王以外の6名の王、女王、王妃や王女が眠っています。またジョン・ヤングやチャールズ・リード・ピショップなどハワイ王国に大きく貢献した西歐人も共に祀られています。



次にマウナアラからほど近いオアフ墓地 (Oahu Cemetery) まず観光客の方が足を踏み入れることはありません。ここには[アイザック・デービス](#)と宣教師ゲリッド・ジャッドが眠っています。



そしてダウンタウンのカワイアハオ教会に移動します。こちらの敷地内には第6代ルナリロ王のお墓があります。まるでチャペルのような建物です。



わずか1年と25日の在位期間で39歳の若さで亡くなりましたが、「民衆の王」と呼ばれ人民と共に居たいとの希望から亡骸がこの場所にあります。  
・とても神聖なマナ(魂)の強い場所です。参拝される際は敬意をもって訪れましょう！